

広報かさい

2015

4

月号

■平成27年度 市長施政方針(要旨)

p2

■平成27年度予算の概要

p3

■加西ふるさと春ミーティング2015「地域の足を守るために」

p4

■「中心市宣言」で加東市と医療・教育連携

p5

■東京・国立能楽堂で新作能「針間」発表

p6

■4月12日は「兵庫県議会議員選挙」

p7

■予防接種を受けましょう

p8

■加西病院のコーナー

p 9

■タウンピックアップ

p10

■中学3年生までの自立支援医療などの自己負担額を助成

p12

■講座・イベント、くらし、募集情報

p15

■休日当直医 乳幼児健診

p18

■その真実が今、明らかに「後藤又兵衛フォーラム」

p20

■「加西市播磨国風土記 1300 年祭」で披露する新作能「針間（はりま）」が完成

哲学者の梅原猛さんが「播磨国風土記」を題材に書き下ろした新作能「針間―牛飼いから帝になった二人の皇子の物語―」の披露公演が3月16日、東京都の国立能楽堂で行われました。新作能は、5月4日に玉丘史跡公園で開催する「1300年祭」で披露されます。



平成27年度 市長施政方針(要旨)

2月27日開会の第256回加西市議会定例会で、西村和平市長は平成27年度施政方針を述べました。

施政方針とは、市の基本方針となるもので、担当部署はこれに基づき施策を実施します。

全文は、市ホームページに掲載しています。

■市政運営の5つの基本方針

住民主体のまちづくり・人づくりの推進

産業振興と地域ブランドの促進

子育て支援の充実と教育環境の整備

健康づくりと福祉の充実

都市基盤づくりと定住促進

■新年度の5つの基本施策

①子どもが元気に育ちいきいきと活動する加西

すべての小中学校の耐震化を今年度で完了させるべく進めます。

新たに子どもたちの読書環境を充実させる学校図書館コーディネート事業を開始するとともに、学校ごとに魅力ある学校づくりを進める「学校づくり応援事業」の充実、一人ひとりの子どもに指導するスクールアシスタントなどの全校配置を継続します。また、中1ギャップの解消を図る小中連携を積極的に進めます。

子どもたちの安全な学校生活を確保するため、特別な支援が必要な児童生徒に対してスクールケアワーカーを新たに配置します。



泉中学校では耐震化が完了し、子どもたちが安心して学校生活を送っています。

②雇用と経済が元気を取り戻す加西

昨年開設した「加西市ふるさとハローワーク」では、若者や子育て世代などへの就労支援の充実を図ります。また定住基盤を整えるための良好な住宅地整備と若者世帯向けの補助制度を継続実施します。

経済活性化策の実施、農業振興策として新規就農・若手農業者への支援強化、集落営農の組織化と法人化を進めるとともに、新たな農業ビジネスモデルとなる次世代施設園芸モデル団地の支援を行います。

また、鶉野飛行場周辺エリアにおいて新たな道路の整備に着手し、戦争遺産を生かした総合整備を進め、播磨国風土記1300年記念祭に関しては、百年に一度の祭典として加西市を全国に発信します。



鶉野飛行場周辺エリアは、大きく生まれ変わります。

③誰もがみんな元気で安心して暮らせる加西

「加西市歩くまちづくり条例」を制定し、歩きたくなる、自然と歩いてしまう、住むだけで健康になれるまちづくりを進めていきます。

また、高齢者をはじめ全ての市民が安心して暮らすための施策を進めていきます。

子育て世帯の安心を実現すべく中学3年生までの子どもの医療費無料化に加えて、新たに保育料の値下げ、多子世帯への保育料軽減の拡充、学童保育の拡充などを実施します。



歩くことで健やかで幸せに暮らせるまちを創造します。

④地球に優しい環境都市加西

新エネルギー設備として電気自動車や太陽光発電に対する補助でエコ生活を促進します。

また、野生生物保護地区に対する補助制度を設け、希少動植物の生息する生態系の保全・再生活動を促進するとともに、自然環境教育の充実にも取り組みます。



エコ生活で豊かな地球環境を子どもたちに残していきます。「電気自動車用急速充電器」

⑤パートナーシップによる地域経営

ふるさと創造会議の設立に向けて動き出した地域に対して、引き続き積極的な支援を行います。

また、「地域おこし協力隊員」を採用して若者の能力や感性を生かした魅力ある地域づくりを行うとともに、産官学連携による地方創生事業などさまざまな手法で若者や女性が活躍できるまちづくりを進めます。



創造会議は6校区で設立され、3校区で設立準備が進んでいます。

「5万人都市再生」の個々の施策は、まさに国の地方創生の取り組みと重なります。確信を持って、集中と選択により、必要な事業を今まで以上に積極的に実施し、「ふるさと加西」の再生に向けて大きく飛躍する年になることを目指します。

市民の皆さまのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

平成27年度予算の概要

加西の元気力を引き出し、「5万人都市の再生」へ向けて、子育て支援や定住促進などの施策を重点的に実施していきます。国の平成26年度補正予算の補助金を活用し、事業の一部を平成26年度予算に前倒ししています。

昨年度と比べ予算額が増加した主な理由は、学校施設や市民会館の耐震化費用が増えたためです。子どもたちが安心・安全に学校生活を送れるよう、重点的に実施します。

一般会計	204億8,000万円	(対前年 13.8%増)
特別会計	109億4,400万円	(同 4.5%増)
企業会計	144億9,699万円	(同 12.4%減)
総額	459億2,099万円	(同 2.0%増)

■市民1人あたりの予算の使い道

区分	市民1人あたり
民生費(福祉の充実)	130,000円
教育費(学校施設・スポーツ振興)	68,000円
衛生費(保健・環境)	55,000円
議会費・総務費(行政の運営)	54,000円
労働・農林業・商工費(産業・観光)	44,000円
土木費(道路・公園・区画整理)	42,000円
公債費(借金の返済)	36,000円
消防費(消防)・その他(予備費など)	18,000円
計	447,000円

※1月末現在の人口45,786人として算出

■平成27年度予算の主な施策

●子育て支援・教育

学校施設耐震化(※) 20億1,596万円

九会・下里・賀茂・富田・西在田小学校校舎の耐震化工事および小中特別支援学校の体育館・武道場の非構造部材落下防止工事。今年度で学校の耐震化が完了。

学童保育事業 1億1,928万円

北条東学童保育園専用棟を建設。また、小学1～6年生を対象に全校区で学童保育を実施し、開園時間を18時30分まで延長。

妊婦健診助成事業 2,420万円

健診助成費の上限を75,000円から95,000円に引き上げ

北条高校活性化事業 1,300万円

放課後に塾講師が講習を行う「アフタースクールゼミ事業」などの支援

●まちづくり・雇用

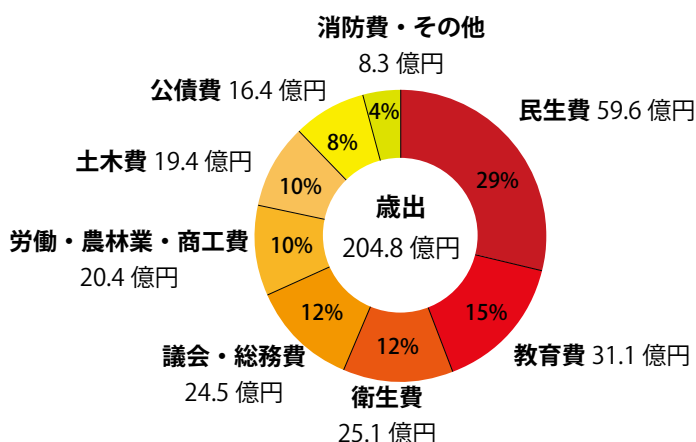
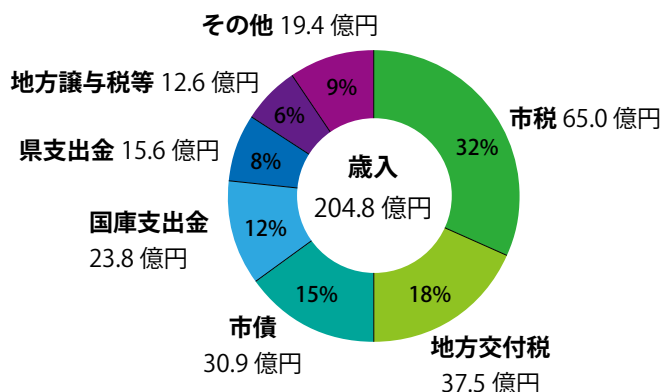
播磨国風土記1300年記念事業 4,000万円

5月4・5日に玉丘史跡公園で、新作能・狂言の披露やグルメフェアなどのイベントを開催。全国に加西市を発信。

※平成26年度への前倒し予算を含んでいます。

■平成27年度一般会計予算

市税収入65億円に国・県の補助金などを加えた金額を財源として204.8億円の事業を行います。



共通商品券事業 4,200万円

「なっぴ〜商品券」のプレミアム率を5%から20%に引き上げ、総額で2億円分発行

地域おこし協力隊事業 658万円

加西市の地域資源を生かし、地域活性化活動を行う都市部の若者を「地域おこし協力隊」として任命

●人口増に向けた施策

西高室区画整理事業 1億3,672万円

有効な土地活用を図るため、不整形な農地を区画整理し、平成29年度までに住宅地を造成

若者定住促進事業 3,260万円

「住居を新築・購入する若者世帯」や「民間賃貸住宅に居住する新婚世帯」に対して費用の一部を補助

空き家活用事業(※) 1,340万円

「市街化区域内の空き店舗を活用して創業する事業者」や「空き家への居住希望者」に対して費用の一部を補助

●都市基盤整備

道路等整備事業(※) 8億7,470万円

幹線道路の整備、橋梁の修繕、通学路安全対策。西谷坂元線自転車・歩行者用BOX工事や鶉野飛行場線工事

加西ふるさと春ミーティング 2015「地域の足を守るために」

■時間／ 19:30～21:00 ※北条・北条東は 16:30～18:00

■対象／対象の小学校区にお住まいの方

■テーマ「地域の足を守るために」

～市民のための公共交通のあり方～

高齢社会を迎え、一人暮らし世帯の増加などで、買い物や病院に行くといった生活に必要なことが難しい世帯の増加が懸念されます。これからの市民の足をどう守り、どう育てるか、地域としてどういったことができるのかを、考えていきましょう。



九会校区の加西ふるさと夏ミーティング（平成26年7月8日）

■開催日程

参加対象 (小学校区)	開催日	会場
富合	4月14日(火)	別府西町公民館
日吉	15日(水)	北部公民館
賀茂	16日(木)	賀茂会館
宇仁	17日(金)	八王子会館
北条※ 北条東※	18日(土)	アスティアかさい 3階多目的ホール
富田	18日(土)	富田会館
下里	20日(月)	善防公民館
九会	21日(火)	農村環境改善センター
西在田	22日(水)	下若井町公民館
泉	23日(木)	殿原町公民館

【問合せ先】 ふるさと創造課(ふるさと創造係) ☎④8706 FAX④1800 furuso@city.kasai.lg.jp

「ねっぴ〜号」フラワーセンター線を新設して便利に

加西市は、通学・通勤・観光の利便性向上に向け、4月からKASAIねっぴ〜号(コミュニティバス)の「フラワーセンター線」を新設し、健康福祉会館を経由する便を増便して市街地の運行ダイヤを拡大しました。

■健康福祉会館を経由する便を増便

フラワーセンター線と大和線を除く全ての便が、健康福祉会館を経由します。

■市街地線の運行時間を拡大

17:15発→17:30着の「高速北条」から「健康福祉会館」と、17:35発→17:50着の「健康福祉会館」から「高速北条」の運行を増やしました。

■フラワーセンター線の新設便

アスティアかさいと播磨農業高校・北条高校・鎮岩工業団地・フラワーセンターを結びます。



ブドウの紫色をベースに加西ふるさと観光大使「ねっぴ〜」や玉丘古墳などが描かれた「KASAIねっぴ〜号」

新設便	発着時間
「アスティアかさい」から「フラワーセンター」行	7:45発→7:55着、9:50発→10:00着
「フラワーセンター」から「イオンモール加西北条」行	14:20発→14:34着、16:20発→16:34着、17:20発→17:34着、18:10発→18:24着、18:43発→18:57着

スマートフォンで神姫バスの位置が分かります

4月から、神姫バスの姫路駅バス乗り場を発着するバスの運行状況が分かる「バスロケーションシステム」が導入されます。スマートフォンやパソコンで、「バスの位置情報」や「バスの遅れが分かる遅延情報」などを確認することができます。詳しくは、神姫バスのホームページ(<http://www.shinkibus.co.jp/>)をご覧ください。



QRコード

【問合せ先】 人口増政策課(公共交通担当) ☎④8700 FAX④1800 jinko@city.kasai.lg.jp

新住宅団地「ベルデしもさと」 4月15日から分譲申込受付開始

4月15日(水)から、旧下里小学校跡地の新住宅団地「ベルデしもさと」の分譲申込受付を開始します。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

■所在地／西笠原町178-130他 ■販売数／28区画

■販売面積／1区画207.22～290.41㎡

■販売価格／1区画3,692,660～5,493,350円

■受付期間／4月15日(水)～5月29日(金)

8:30～17:15 ※土日祝は除く

■受付場所／市役所5階 開発整備室 ☎④8757



インターロッキング舗装などの道路整備がされた販売区画

「中心市宣言」で加東市と医療・教育連携

加西市と加東市は3月2日、連携して医療や福祉、教育などで地域活性化を進め、圏域の住民が安心して暮らし続けることのできるまちを目指し、定住自立圏構想に基づく「中心市宣言」をしました。

西村和平市長は「協力して効率的な行政運営をし、北播磨地域の住みやすさや魅力をアピールしていきたい」。加東市の安田正義市長は「住んでよかった。住みつけたいと思ってもらえるようなまちづくりを進めていきたい」と話しました。



西村市長（左）と安田市長

平成27年中に、西脇市や多可町とも連携していく予定です。

■想定される主な取り組み

- ・公立病院医師の相互派遣や診療所などとの連携
- ・公共施設の相互利用、子育てや教育に係る連携講座
- ・災害時の広域的な人材支援、防災設備の連携整備

■中心市宣言とは／人口4万人以上などの一定の要件を満たした中心市が、近隣市町と圏域全体における人口定住のために、圏域として必要な生活機能の確保に関して中心的な役割を担う意思を表明するものです。

■定住自立圏構想とは／地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止め、地方圏への人の流れを創出するため、「中心市」と「近隣市町村」が、役割を分担し、連携することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する新たな取り組みです。

【問合せ先】 人口増政策課(企画調整係) ☎④28700 FAX④31800 jinko@city.kasai.lg.jp

産官学連携で加西市を活性化

加西市と兵庫県立大学、神姫バス株式会社は、連携して市の活性化を目指し、地方創生の産官学プロジェクトを開始しました。県立大の大学生が中心となり、地域資源を生かした特産品の開発や観光ツアー、市をPRするための会員制交流サイト(SNS)の制作などを行います。

連携期間は平成31年3月までの5年間です。



加西市と兵庫県立大学、神姫バスのメンバー

【問合せ先】 ふるさと創造課(市民参画係) ☎④28706 FAX④31800 furuso@city.kasai.lg.jp

奨学金の一部を補助

加西市は、人口増対策の一環として定住促進を図るため、市内に居住している市民が返還する奨学金の一部を補助する「加西市U」Iターン促進補助金交付制度」の平成27年度の申請を受け付けます。

■補助金額／前年度中に返還した奨学金の1/3（ただし前年度の住民登録期間が1年未満の場合は、住民登録の月数で按分）

■受付期間／4月30日（木）までの平日8:30～17:15 ※郵送も可。昨年度から継続して補助申請される方も再度交付申請してください。

■対象者／①～③の要件を全て満たす方

①平成24年4月1日以降から奨学金の返還を開始した方、または24年4月1日以降に新たに加西市に住民登録した方で、引き続き加西市に住民登録があり、居住している方

②月賦、半年賦、年賦で奨学金（返還期間が9年以上のものに限る）の返還を行い、滞納していない方

③市税等の滞納がない方

※詳細は、市ホームページで確認してください。

【問合せ先】 人口増政策課(人口増政策係) ☎④28700 FAX④31800 jinko@city.kasai.lg.jp

東京・国立能楽堂で新作能「針間」発表

国立能楽堂（東京都）で3月16日、『播磨国風土記』を題材にした新作能「針間（はりま）」、新作狂言「根日女（ねひめ）」の記者発表を行いました。

発表後、新作能を書き下ろしされた梅原猛さんの講演や「1300年祭」能・狂言総合プロデューサーの藤田六郎兵衛さんによる新作能の解説。新作能のハイライトなどが上演され、約500名の方が魅了されました。

新作能・新作狂言は、「加西市播磨国風土記 1300年祭」（5月4日、玉丘史跡公園）で、上演されます（座席券申込は4月7日まで。広報かさい3月号参照）。



左から大槻文蔵さん、野村萬齋さん、藤田六郎兵衛さん、西村和乎市長

「1300年祭ガイドブック」間もなく完成

1300年祭の公式ガイドブックは、4月中旬以降に市役所、公民館、地域交流センターなどで、入手できます。

「1300年祭」を家族みんなで楽しもう

5月5日のこどもの日、「加西市播磨国風土記 1300年祭」2日目には、家族で楽しめるイベントが盛りだくさんです。ぜひ、遊びに来てください。

■日時／5月5日（火・祝）10:00～17:00 ■場所／玉丘史跡公園

■主な内容

キャラクターショー「妖怪ウォッチ」（10:45～11:15、15:00～15:30）

お笑い芸人ステージ（12:15～12:45）／藤崎マーケット、ギャロップ

こども狂言「根日女（ねひめ）」（13:15～14:00）／こども狂言塾の塾生
播磨地域の特産品が当たる大抽選会（16:15～16:45）

ミニSL（10:00～15:00）1回100円

※会場には「はりまグルメフェア」として、播磨地域のご当地グルメや特産品ブースのほか、市内の各種団体によるグルメブースが大集結。



藤崎マーケット

ギャロップ



オープニングで演奏する加西市吹奏楽団の皆さん

「まちあそび 2015・春」でかさい新発見

播磨国風土記 1300年記念事業の一つとして、第2弾「かさいまちあそび 2015・春」を開催します。

市内各地で開催される40のプログラムを通じて、加西を巡り、楽しむことで、「加西の魅力」を新たに発見

しましょう。詳しくは、広報かさい4月号と一緒に配布する「まちあそび公式ガイドブック」または「公式ウェブサイト」をご覧ください。

■期間／4月25日（土）～5月24日（日）

※4月1日からプログラムの参加受付を開始。

【問合せ先】 播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④8756 ※詳しくは「播磨国風土記の里 加西」ホームページをご覧ください。

「播州鉄道開通100年・北条鉄道開業30年」イベント

■北条鉄道 100年写真展

播州鉄道北条支線としての誕生から、廃線の危機を乗り越え、現在に至るまでの100年の歩みを振り返ります。

期間／4月8日（水）まで

※時間は10:00～16:00。8日のみ15:00まで。

場所／アステシアかさい3階ねひめホール



昭和32年頃の蒸気機関車（法華口駅）

■北条町駅前に屋台が整列

北条節句祭り（4月4日

（土）15:00～17:00）に屋台13台が並びます。100年前の開通日（大正4年3月3日）にも屋台が並びました。



■さくらふらいと 2015 バルーングロー

暗闇にバーナーの炎で照らされた熱気球（5機）の幻想的な世界をお楽しみください。

日時：4/4（土）18:00～20:00 場所：玉丘史跡公園

【問合せ先】 北条鉄道(株) ☎④0036

4月12日は「兵庫県議会議員選挙」

4月3日（金）に告示される兵庫県議会議員選挙は、4月12日（日）に行われます。加西市から兵庫県議会へ1名の代表を選出する大事な選挙ですので、棄権することなく必ず投票しましょう。

投票日に、仕事や旅行などで投票に行かれない方は期日前投票をすることができます。

■投票日時／4月12日（日）7:00～20:00

■投票できる方

- ・平成7年4月13日以前に生まれた方
 - ・平成27年1月2日までに加西市に住民登録を行い、引き続き3カ月以上住民基本台帳に登録のある方
- ※平成27年1月3日以降、県内の他の市町に住所を移した方は、「引き続き県内居住証明書」が必要です。事前に準備をして、加西市での旧住所地の投票所または加西市の期日前投票所に提出して投票することができます。転出前・転出後のどちらの自治体でも発行することができます。加西市では、市民課が発行窓口です。

■投票所／後日お送りする投票所整理券に記載

■投票所の変更

投票区	投票所	町名
1	アスティアかさい3階集会室	本・南・駅前・御旅・御幸・住屋・栄
12	西横田町公会堂	西横田・東横田・鎮岩
14	中山町公会堂	中山・大柳

■期日前投票をされる方へ／投票所整理券裏面の宣誓書に必要事項を記入し、投票してください。

期日前投票所	期間・投票時間
市役所1階 多目的ホール	4/4（土）～11（土） 8:30～20:00
イオンモール加西北条 2階会議室	4/8（水）～11（土） 10:00～20:00

■不在者投票／選挙人名簿の登録地以外の市町村や病院、介護老人福祉施設などにおける不在者投票については、事前に選挙管理委員会から投票用紙と投票用封筒を受けておく必要があります。

市長・市議会議員選挙の投票所事務アルバイトを募集

加西市長・加西市議会議員選挙の各投票所で受付事務等をしていただくアルバイトを募集します。選挙を身近に感じてもらい、特に若い方の選挙に対する関心を高めってもらうための啓発も兼ねています。

応募方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。選挙運動に従事する方は応募できません。

■日時／5月17日（日）6:30～20:30

■内容／各投票所（30カ所）で受付・投票用紙の交付等

■応募資格

- ・加西市の選挙人名簿に登録されている45歳までの方
- ・投票所まで自分で行け、長時間勤務に耐えられる方
- ・事前説明会（平日の夜1時間程度）に出席できる方

■手当額／15,400円（源泉徴収あり）

※事前説明会出席分も含む。昼食は準備します。

■募集人数／20人程度

■募集期間／4月24日（金）17:00まで

【問合せ先】 加西市選挙管理委員会（市役所4階北側） ☎④8781 ※詳細は市ホームページをご覧ください。

下水道使用料を減免します

【一人親家庭への減免】

■対象者／市内に住所があり、現に居住している下水道使用者で、世帯内に就学前の子どもがいる一人親家庭の方。※一人親家庭とは、児童扶養手当または遺族基礎年金を受給されている世帯の方です。毎年申請が必要です。

■減免料金（2カ月あたり）／下水道使用料3,080円

■申請受付／4月20日（月）まで。※3月末時点での対象世帯には、4月上旬に申請書を送付しています。

■申請方法／上下水道お客さまセンター（市役所1階、平日8:30～17:15）へ、申請書を提出してください。

■必要な物／印鑑、水道使用料等のお知らせ（登録使用者を確認するため）、児童扶養手当証書または遺族基礎年金の受給者書（一人親家庭を確認するため）

【多子世帯への減免】

市内に住所があり、現に居住している下水道使用者で、世帯内に小学生以下の第3子以上の子どもがいる家庭の方の下水道使用料を減免しています。減免を受けていない方は、上下水道お客さまセンター（市役所1階）で申請してください。現在、減免を受けている方は、第3子以上の子どもが中学生になるまで減免が継続されます。

【問合せ先】 一人親家庭への減免／地域福祉課 ☎④8709

多子世帯への減免／人口増政策課 ☎④8700

予防接種を受けましょう

平成 27 年度の予防接種の種類や対象者は次のとおりです。予防接種を受けて、感染症から体を守りましょう。

■接種費用／無料 ■必要な物／母子健康手帳、体温計、健康保険証（本人確認のため）

予防接種名		対象者（標準的な接種年齢）	回数	接種間隔
ヒブ	接種開始時期	2～7カ月未満	4回	初回／4週間以上あけて3回（1歳まで） 追加／3回目から7カ月以上あけて1回
		7カ月～1歳未満	3回	初回／4週間以上あけて2回（1歳まで） 追加／2回目から7カ月以上あけて1回
		1～5歳未満	1回	－
小児用肺炎球菌	接種開始時期	2～7カ月未満	4回	初回／4週間以上あけて3回（2歳まで）※2回目が1歳を過ぎた場合は3回目を接種しない。 追加／3回目から60日以上あけて1歳以降に1回
		7カ月～1歳未満	3回	初回／4週間以上あけて2回（2歳まで） 追加／2回目から60日以上あけて1歳以降に1回
		1～2歳未満	2回	60日以上あけて2回
		2～5歳未満	1回	－
BCG		1歳未満（5～8カ月）	1回	－
四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）		3カ月～7歳6カ月未満（3カ月～1歳）	4回	初回／3週間以上あけて3回 追加／3回目の接種から6カ月以上あけて1回
ポリオ		以前に「三種混合」を接種した方が対象。年齢、回数、間隔は「四種混合」と同じです。		
水痘	初回	1～3歳未満（1歳～1歳3カ月）	1回	－
	追加	1～3歳未満	1回	初回接種終了後、3カ月以上あける
麻しん（はしか） 風しん混合	1期	1～2歳未満	1回	－
	2期	平成21年4月2日～22年4月1日生まれ	1回	－
日本脳炎	1期初回	3歳～7歳6カ月未満（3～4歳）	2回	1週間以上の間隔をあけて2回
	1期追加	3歳～7歳6カ月未満（4～5歳）	1回	2回目の接種から6カ月以上あけて1回
	2期	9～13歳未満（9～10歳）	1回	－
	特例措置	平成7年4月2日～19年4月1日生まれの方は、不足回数分を20歳未満の間に接種可能		
二種混合（ジフテリア・破傷風）		11～13歳未満	1回	－
子宮頸がん予防ワクチン※平成25年6月から積極的な接種勧奨を控えています。	ガーダシル	平成11年4月2日～16年4月1日生まれの女子（平成14年4月2日～15年4月1日生まれ）	3回	2回目／1回目から1カ月以上あける 3回目／2回目から3カ月以上あける
	サーバリックス			2回目／1回目から1カ月以上あける 3回目／1回目から5カ月以上、2回目から2カ月半以上あける

※水ぼうそう（水痘）にかかったことのある方は、水痘ワクチンを接種する必要はありません。

※対象者の接種年齢の「未満」は、該当日の前日までを示します。

※異なるワクチンを接種する場合、規定の接種間隔をあけていただく必要があります。

■医療機関（事前に電話予約をしてください）

あさじ医院	☎④ 0225	さかいこどもクリニック	☎④ 0415	堀井内科医院	☎④ 0150
安積医院	☎④ 0361	さたけ小児科	☎④ 1717	みのりクリニック	☎④ 8470
荒木医院	☎④ 9711	市立加西病院	☎④ 2200	横田内科医院	☎④ 5715
大杉内科医院	☎④ 0023	徳岡内科	☎④ 0178	医療福祉センターきずな	☎④ 2881
小野寺医院	☎④ 3737	西村医院	☎④ 0001	※医療福祉センターきずなは、通院または入院されている方に限ります。	
おりた外科胃腸科医院	☎④ 6000	西村耳鼻咽喉科	☎④ 6020		

【問合せ先】 健康課（健康福祉会館内） ☎④8723 FAX④7521 kenko@city.kasai.lg.jp

加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

小児科診療について

■最近の感染症予防接種

現在、「病気になる前に予防しよう」という考え方が大きくなっています。定期接種から、肺炎球菌、インフルエンザ菌、日本脳炎、昨年10月からは水痘が定期接種に加わり、今後もその種類が増えることになると考えられます。

ワクチンによっては、一定の期間をあけて何度も接種しないといけません。また、年齢が決まっていることから、生後2カ月から、1回に2種類、3種類、場合によってはそれ以上のワクチンを接種しないといけません。

しかし、病気になって大変な思いをすることを防ぐためにも、予防接種を受けることをお勧めします。当院では毎週水曜日の午後に行っています。事前に電話で予約してください（☎④2200）。

■アレルギー

以前は、アレルギー関連の病気では、季節の変わり目や気候の変化時に調子を崩し、夜間に病院を受診して吸入と点滴を受けて帰宅することを繰り返したり、気管支喘息で入院治療を受けたりする子どもたちがいました。

近ごろは、予防的な投薬を受けることで夜間に受診したり入院したりすることが激減しています。その一方で、食物アレルギーやアナフィラキシーが増加しています。アナフィラキシーとは、食事や薬物などによって接種後比較的短時間のうちに、アトピー性皮膚炎などの皮膚症状、嘔吐・下痢などの消化器症状、咳、チアノーゼなどの呼吸器症状などを起こします。

「衛生的な生活環境ほどアレルギーが起きやすい」という仮説があり、実際日本や欧米の人々にアレルギー疾患が多くみられるようになってきました。

食物アレルギーを引き起こす三大要因は、卵、牛乳、小麦と言われていますが、あらゆるものが原因（アレルゲン）となります。治療としては、原因となるアレルゲンを一定の期間除去する、抗アレルギー剤の服用、ショック状態用の自己注射薬を携帯するなどがありますが、アレルゲンの検査は血液検査で簡単にできますので、ご相談ください。

■子育て

子どもたちが、いろいろな症状で受診されますが、小児科医が診察する時には、その子どもの発達や親の子育ての仕方も診ています。子どもは親の後ろ姿を見て育つと言います。親になった時、自分が子どもの時に受けたしつけをそのままわが子に行っていて、多くの場合は、それでうまくいっていると思います。

しかし、悩みのある親にアドバイスをする際には、「子育てとは、どのようなやり方でもいいから、最終的に一人前の社会人に育て上げること」と話しています。子どもたちはいろんな難題を突き付けてきますので「一人前の社会人」に仕上げる義務を負っている親としては、その悩みは尽きないと思います。その悩みの解決にはいくらでもご協力したいと思っていますのでご相談ください。“楽しくなければ子育てではない！”ですよ！

（加西病院診療部長兼小児科部長 水戸 敬）



水戸敬診療部長

妊婦健康診査費の助成額を増額

4月から、妊婦健康診査費の助成上限額を増額しました。妊婦健康診査にかかる費用負担が少なくなり、妊婦健康診査が受診しやすくなります。

母子の健康を守る上で非常に大切な健診ですので、必ず受けるようにしましょう。

■助成上限額

平成27年4月以降受診分	平成27年3月まで受診分
95,000円（14回分）	75,000円（14回分）

※すでに妊婦健康診査助成券を交付している方には、残りの枚数に応じて、新たな助成券と交換します。対象者には3月下旬に案内文書を郵送しています。

思いがけない妊娠に悩む方が電話やメールで相談できます

兵庫県は2月27日、思いがけない妊娠や出産に悩む方が、助産師に相談できる「電話・メール相談窓口」を開設しました。相談は無料で、名前を名乗らなくても相談ができ、秘密は厳守されます。安心してご相談ください。



■電話相談（☎078-351-3400）／毎週月曜日と金曜日 10:00～16:00 ※祝日、12/28～1/4は除く。

■メール相談／「思いがけない妊娠SOS」サイト（<http://ninshinsos-sodan.com>）で随時受付しています。 ※返信は、原則として1週間以内にお送りします。

2/24 シイタケ作りに挑戦



▲電気ドリルを使って穴を開ける方法を教わる児童。

北条東小学校の3年生45人が、丸山総合公園管理棟で、環境体験学習として「シイタケ作り」に挑戦しました。児童は、同公園の職員からどんぐりやこならの伐採木に電気ドリルを使って穴を開ける方法や木槌を使ってシイタケ菌を植え付ける作業を教わりました。

シイタケの木は、同小に持ち帰り児童が管理していきます。

2/27 北条小と泉中が全国学校賞



▲前川舞伽さん(北条小4年)の特選作品「はんだづけをする先生」。

全国教育美術展で北条小学校と泉中学校が全国学校賞「教育美術特賞」に輝きました。同展では、全国2,689校から120,270点の応募があり、2校が選ばれました。

全国学校賞には12校が選ばれます。全国で市内の小中学校2校が選ばれたのは加西市のみです。

2校は2年連続の受賞であり、これまでの図工・美術教育が高く評価されました。

タウントピックス

3/2 電気自動車用急速充電器を設置

加西市は、地球に優しい環境都市を目指し、市役所東側駐車場に電気自動車用急速充電器1基を設置しました。5月24日までは無料で利用でき、以降は合同会社日本充電サービスの料金プランに移行します。利用時間は最大30分。24時間いつでも充電できます。



▲電気自動車に充電コネクタを差し込み、スタートボタンを押すだけで充電できます。30分間で約50kmの走行が可能。

電気自動車は100%電気で走るため、走行中の排気ガスも出ず、CO2も削減され、環境への負荷が軽減されます。

3/3 鉄道開通100年・記念列車出発進行



▲藤野さん(右端)の歌などを楽しむ子どもたち。

北条鉄道は、大正4年(1915年)3月3日に播州鉄道北条支線として開通し、100年を迎えました。

100年を記念して貸切列車「ひなまつり号」が2便発車し、北条保育園児ら65人、一般客61人が乗車。歌手・藤野ひろ子さんの「うれしいひなまつり」などの歌を楽しみました。同園の藤田このあさんは「列車に揺られ、歌を歌って気持ちよかった」と話していました。

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信



3/7 北条高校生がプログラミング講座やボランティア活動で地域に貢献



▲真剣なまなざしで見つめる児童に指導する北条高生。

加西市の若者チャレンジ事業として、北条高校と関西学院大学は連携しています。

北条高校生6人と関西学院大学の学生4人が協力し、北条小学校で同小の6年生17人に、コンピューターの楽しさを伝えました。生徒らは小学生に、キャラクターを動かしたり、色を変えたりするプログラミングを指導しました。

北条高校の辻文貴さん(2年、両月町)は「これから先、パソコンを使う機会が多いので、少しでもパソコンに興味を持ってもらいたい」と、小学生に積極的に話しかけていました。

■地域貢献に協力

ボランティア登録をしている北条高校の生徒有志が、昨年のサイサイまつり(8月)やじば産物産展



▲ガバナー賞を受賞した北条ロータリークラブ。

(11月)で、北条ロータリークラブと「ポリオ撲滅」に向けた募金などの地域貢献活動に取り組みました。

■「北条高校アフタースクールゼミ」の事業者が決定

地域を挙げて同校を支援するため、大学受験に向けた講習を4月から実施する事業者が決定しました。

事業者: 学校法人河合塾

問合先: 北条高校活性化協議会事務局
(人口増政策課) ☎42 8700

まちの出来事

3/6 加門さん、宮下さん、西本さんに賞賜金



▲左から加門さん、宮下さん、西本さん。

教育委員会は、全国私立高校男女バレーボール選手権大会(3月23~26日)に出場した日ノ本学園高校の西本菜緒さん(2年、中山町)、宮下菜奈さん(2年、鴨谷町)、加門磨実さん(1年、桑原田町)に、今後の活躍を期待して賞賜金を贈呈しました。

3人は「サーブで攻め、レシーブでつなぎ、粘りのプレーを続けていきたい」と力強く語ってくれました。

3/15 1300個の風船でつなぐ加西の夢



▲大空に放たれたメッセージ入りの風船1300個。

5月4・5日の「加西市播磨国風土記1300年祭」の50日前を記念したイベントをイオンモール加西北条で行い、親子連れら約400人の参加がありました。

参加者は、風船に「加西は緑がきれい」「加西の人は優しい」などとメッセージを書いた紙を入れ、大空に飛ばしました。風船を拾われた方からのメッセージは、「1300年祭」当日に発表する予定です。

子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介

かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決

かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載

中学3年生までの自立支援医療などの自己負担額を助成

中学3年生以下のお子さまが次の医療制度により受診された場合、乳幼児等・こども医療費助成制度の対象外となり、自己負担額が必要でしたが、4月1日以降の受診分から保険適用の自己負担額を助成します。

■助成対象となる公費負担医療制度

自立支援医療（育成医療・精神通院）、小児慢性特定疾病医療、特定医療（指定難病）、肝炎治療特別促進事業、肢体不自由児通所医療

- 助成額／支払われた自己負担額（保険診療分のみ）
※入院中の食事代や自費負担分は支給対象外です。
- 対象者／乳幼児等・こども医療費助成制度の受給者
- 申請方法／医療機関で自己負担額を支払われた後、市役所の市民課で払い戻しの申請をしてください。
- 必要なもの／医療機関の領収書、認印、お子さまの健康保険証、公費負担医療制度の受給者証または受給内容が確認できるもの、口座番号がわかるもの（通帳等）

【問合せ先】 市民課(福祉医療係) ☎④8721 FAX④1792 shimin@city.kasai.lg.jp

児童扶養手当などの支給額を2.4%引き上げ

4月から児童扶養手当・特別児童扶養手当などの支給額が、2.4%引き上げになります。

支給額は、前年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定するスライド措置がとられています。

		平成27年4月以降	変更前
児童扶養手当		9,910円～42,000円	9,680円～41,020円
特別児童扶養手当	1級	51,100円	49,900円
	2級	34,030円	33,230円
特別障害者手当		26,620円	26,000円
障害児福祉手当、福祉手当		14,480円	14,140円

【問合せ先】 地域福祉課(家庭児童支援係) ☎④8709、(障がい者支援係) ☎④8725 FAX④1801 fukushi@city.kasai.lg.jp

子育てママの就職を支援

加西市は、出産や子育てのために就業していない女性が就職するために受講する講座の受講費の一部を助成する「子育てママ就職支援補助制度」を4月から開始しました。

安心して出産や子育てができる環境と、子育てしながら働ける環境を整備することを目的としています。

■対象講座／①②の要件を全て満たす講座

- ①厚生労働大臣が指定する教育訓練講座
- ②毎年4月1日以降に開始され、翌3月31日までに修了する講座

- 対象者／①～④の要件を全て満たす女性
 - ①加西市に住民登録があり、引き続き加西市に住み続ける意思のある方
 - ②出産や子育てのために就業しておらず、就職希望の方
 - ③小学生以下の自身の子どもを養育している方
 - ④加西市ふるさとハローワークで相談を受け、就職のための教育訓練の受講が必要であると認められた方

■対象経費／教育訓練講座の入学料および受講料
※国県等の教育訓練への給付金等を受けている場合は、その給付金額を差し引いた金額

■補助金額／支払った経費の1/2（上限10万円）

【問合せ先】 商工観光課(商工振興係) ☎④8740 FAX④1802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

粗大ごみリサイクル品の展示販売(リサイクルプラザ)

リサイクル啓発のため、クリーンセンターに持ち込まれたタンスや机などの粗大ごみのうち、再利用可能な物品を格安で展示販売します。

- 販売期間／4月23日(木)～5月15日(金) 9:00～12:00、13:00～16:00
※水・土・日・祝は除く。4月26日(日) 8:30～11:30は特別に開場し販売します。
- 場所／加西市クリーンセンター管理棟内(中山町520-15)
- 対象者／市内在住で営利を目的としない方※事業所などは対象外
- 販売方法／家具・自転車など物品により指定した日に抽選販売します。また、お一人さまの購入数についても制限があります。詳しくは展示場で確認してください。



販売予定の自転車やタンスなど

【問合せ先】 加西市クリーンセンター ☎460602 環境整備課 ☎428719 FAX426269 kankyoseibi@city.kasai.lg.jp

住民参加型の粗大ごみ拠点回収を試行

加西市は、高齢者で一人暮らしの方などで、粗大ごみを遠くまで運べない、運ぶ手段がないなどの課題を解消するため、地域住民が協力して受け入れ作業を行う住民参加型粗大ごみ拠点回収の実施検証を行っています。

地域住民が粗大ごみ拠点回収場所の選定や管理をし、分別から搬出車(加西市)への積み込みまでをします。また、処理手数料は、加西市または小野市のクリーンセンターへ直接持ち込む際は、有料(90円/10kg)ですが、拠点回収をされる場合は無料です。

地域住民が助け合い安心して住める地域づくりを実現させるため、平成28年度から本格的に開始する予定です。平成27年度は4中学校区でそれぞれ1町を予定しています。



地域住民が協力して受け入れ作業を行う粗大ごみ拠点回収(2月18日、河内町)

【問合せ先】 環境整備課 ☎428719 FAX426269 kankyoseibi@city.kasai.lg.jp

狭い道路を拡幅「北条市街地環境整備」

加西市は、北条市街地における空き家などの除却や狭あい道路の拡幅整備に対する助成制度を創設しました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

北条市街地は北条鉄道や神姫バスの乗り場に近く、徒歩で大型商業施設にも行くことができる地域です。一方で狭あい道路と呼ばれる4m未満の道路が多く、高齢化や人口流出の影響から老朽空き家が増加しています。

2月には、住民の方から土地を提供していただき、道路拡幅工事を実施しました。

住みよいまちづくりの実現に向けて、住民の皆さまのご協力をお願いします。



拡幅工事を実施した道路

平成27年度 市税等納期限一覧表

平成27年度の市税等の納期限（全期・期別）は次のとおりです。納期内納付にご協力をお願いします。

税目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税			全・1期		2期		3期			4期		
固定資産税・都市計画税	全・1期			2期					3期		4期	
軽自動車税		全期										
国民健康保険税（普通徴収） 後期高齢者医療保険料（普通徴収）				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
介護保険料（普通徴収）				1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	

※納期限は、納期月の末日です。末日が土・日・祝の場合は、翌日になります。ただし、12月は、12月25日になります。

■三輪・四輪の軽自動車の税額が一部変更になります

税制改正に伴い、平成27年4月1日以降に、登録された新車の軽自動車税の金額が、変更になります。



車種		税額	
		3月までに登録された車両	4月以降に登録された車両
三輪		3,100円	3,900円
四輪	乗用	営業用	5,500円
		自家用	7,200円
	貨物	営業用	3,000円
		自家用	4,000円

【問合せ】 納期限に関すること／収納課 ☎④8714 軽自動車税に関すること／税務課 ☎④8712

国民年金保険料の改定

■保険料が変わります

4月から国民年金の保険料が改定になり、平成26年度より月額340円増となりました。



平成27年度国民年金保険料（第1号被保険者） 15,590円（月額）

■学生は保険料が猶予されます

学生で前年所得が基準額以下の方を対象に、手続きをして承認されると、保険料を納めることが猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象／大学（大学院）・短大・高等学校・高等専門学校・専修学校・各種学校などに在籍する学生（各種学校の場合、修業年限が1年以上であることが必要）

所得基準／学生本人の前年所得が118万円以下（扶養親族等がいる場合は、その数に応じて加算されます）

必要な物／平成27年4月以降の在学期間がわかる学生証または在学証明書、年金手帳、印鑑

※会社等を退職し学生になられた方は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証が必要です。

継続申請を希望される方へ／日本年金機構が継続申請書（ハガキ）を3月下旬に送付しています。4月上旬に納付書だけが届いた方は、継続申請が利用できませんので、再度申請書を提出してください。

【問合せ】 加古川年金事務所 ☎079-427-4740 市民課 ☎④8722

住宅リフォームで商品券最高10万円助成

加西市と加西商工会議所は、地域商工業の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、市民が市内の施工業者を利用して個人住宅のリフォームを行う場合、その経費の一部を市内登録店で使用できる商品券として助成します。

対象者	市内在住の住民登録をしている方で、市税等を滞納していない方※一度助成を受けた方は対象外
対象住宅	助成対象者が所有し、自らが住んでいる市内の個人住宅
対象となるリフォーム工事	次の①～③全てに該当する工事 ①市内施工業者を利用する、住宅本体に係る機能維持・向上、居住環境の向上のための修繕、増改築等の工事 ②5月11日(月)～11月30日(月)に着工、完了する工事 ③50万円(消費税を除く)以上の工事
助成額・件数	工事経費の10%相当(最高10万円) 50件(申込多数の場合は抽選)
募集期間	4月14日(火)～30日(木)必着 ※応募が50件未満の場合は、5月22日(金)まで延長します。5月1日以降に市ホームページで確認してください。
応募方法(郵送に限る)	往復ハガキに①住所②氏名③電話番号④工事内容⑤工事日程(予定)⑥工事金額(概算)を記入して、市商工観光課(〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地)へ郵送してください。

【リフォーム説明会】 日時/4月13日(月)13:30～ 場所/市役所1階多目的ホール ※施工業者も参加可

【問合せ先】 商工観光課(助成事業に関すること) ☎④8740 加西商工会議所(商品券に関すること) ☎④0416

講座・イベント

グラウンド・ゴルフ協会長杯

日時: 5/3(日) 8:30 受付
 ※雨天の場合 5/10(日)に延期
場所: ぜんぼうグリーンパーク
参加費: 500円(当日徴収)
定員: 200人(先着順)
申込方法: 市内公民館にある申込用紙に記入しFAXしてください。
募集期間: 4/3(金)～20(月)
申込先: グラウンド・ゴルフ協会(大西) ☎④0313 FAX④7197

かさい♥しあわせ♥交流会(第2回)

■やってみないとわからない? 家族介護の実際から見たもの
日時: 4/9(木) 14:00～16:00
場所: 市民会館2階視聴覚室
講師: 廣畑恒子さん(元加東市民病院看護部長)
参加費: 500円(資料代)
申込先: 居宅介護支援事業所エンゼルみわちゃん(津田) ☎0795-48-5598

加西市サッカースポーツ少年団員募集

サッカースポーツ少年団は、団員を募集しています。随時見学も受付中です。入団方法や練習日等、詳しくはお問い合わせください。
連絡先: 北条/蓬萊 ☎④4859
 善防/森井 ☎④3476
 九会/奥本 ☎④1324
 富合/初田 ☎④0317
 泉/宮内 ☎0795-37-0414

春のチャレンジ空手無料体験

空手を通じて、健康な心と体作りにチャレンジしましょう。
日時: 4/26(日) 10:30～12:00
場所: アステリアかさい3階ライトスポーツスタジオ
対象: 幼児から中学生まで※小学生以下は保護者同伴
定員: 20人
主催: 地域交流センター登録団体 拳武会館加西支部
申込先: 同センター ☎④0106

パソコン要約筆記者養成講座

要約筆記者は、中途失聴者や難聴者のために、話の内容をその場で文字にして伝える方法です。聴覚障がい者の社会参加の手伝いをしてみませんか。



日時: 5/14～12/17の毎週木曜日 13:00～16:00 ※8/6、13を除く全30回
場所: 9/3までは加東市立社福祉センター、9/10以降は西脇市総合福祉センター萩ヶ瀬会館
対象: 基本的なパソコン操作とタッチタイピングができ、ノートパソコンを持参できる方
定員: 先着20人
受講料: 無料
 ※別途テキスト代3,400円
申込: 申込用紙(地域福祉課、市ホームページから入手)に記入の上、FAXまたは郵送で申し込みしてください。
募集期間: 4/30(木)まで
申込先: 〒675-2395(住所表記不要) 地域福祉課 ☎④8725 FAX④1801

加西市史を読む会

■中世「赤松氏の復興」

嘉吉の乱(1441年)で滅んだ赤松氏ですが、17年後に将軍家に認められ復興します。復興の契機となり、加西の武将中村氏も深く関与した「長祿の変」を中心に、復興期の赤松氏をみていきます。



日時: 4/18(土) 10:30 ~ 12:00

場所: アスティアかさい3階集会室

講師: 図書館郷土資料係職員

定員: 先着60人

参加費: 200円

※加西市史購入者無料

問合せ先: 図書館郷土資料係 ☎③⑧ 0106

市民会館からのお知らせ

■きかんしゃトーマスファミリー

ミュージカル「ソドー島のたからもの」

日時: 7/18(土) ① 12:30 ~

② 15:00 ~ ※開場は30分前

料金: 全席指定 2,000円(税込)

チケット発売: 4/12(日) ~

場所・問合せ先: 市民会館 ☎④⑤ 0160

古法華春祭り

多聞寺住職による読経や山伏の「護摩供養」などが行われます。

日時: 4/12(日) 9:00 ~ 12:00

場所: 古法華自然公園内「古法華寺」

問合せ先: 古法華石仏保存会 ☎④⑧ 3224

キッズ英会話&大人英会話 無料体験レッスン

日時: 4/12(日)

対象・時間

3~6歳 / 10:00 ~ 10:40

小学1~3年生 / 10:50 ~ 11:30

小学4~6年生 / 11:40 ~ 12:20

18歳以上初級 / 14:00 ~ 14:40

18歳以上中級 / 15:00 ~ 15:40

定員: キッズは各クラス10人、大人は各クラス8人

場所: アスティア
かさい3階地域交流センター



申込先: NPO法人ねひめカレッジ
(国際交流協会) ☎ 080-4705-7122

わくわく子育て情報

■ほくぶキッズからのお知らせ

●さくら満開「さくらフェスティバル」

スタンプラリーや親子で遊べるゲーム、こま回し・お手玉など、楽しい時間を過ごしましょう。

日時: 4/9(木) 10:00 ~ 11:30 ※雨天時は館内。ベビーカー可。4/6(月) ~ 10(金)もお楽しみがいっぱい。

●“動く、こどもの館号”がやってくるよ!

紙芝居や手遊び、ゲーム、人形劇などの遊びを通して、子どもの心を豊かに育みましょう。

日時: 4/23(木) 10:30 ~ 11:30

講師: 県立こどもの館「まちの子育てひろば」体験活動指導員 持ち物: 靴袋、動きやすい服装、上靴

●産後の体を整え元気に子育て「骨盤体操」

日時: 5/12(火) ~ 第2火曜日の月1回 13:00 ~ 14:00

対象: 産後5年未満の親子

定員: 20組(新規の方優先)

●リズムに合わせて有酸素運動「まみー'Sエアロ」

日時: 5/21(木) ~ 奇数月の第3木曜日 13:00 ~ 14:00

対象: 子育て中の親子 定員: 先着20組

場所: オークタウン加西

申込・問合せ先: ほくぶキッズ ☎ & FAX④④ 0719

■自由に遊べるひろば

日時: 平日 10:00 ~ 15:00 ※登録、利用料は不要。

場所: ほくぶキッズ(オークタウン加西) ☎④④ 0719

ぜんぼうキッズ(善防公民館) ☎④⑧ 3404



■ぜんぼうキッズからのお知らせ

●mama market(フリーマーケット)

使用しなくなった育児グッズなどがあります。

日時: 4/15(水) 10:00 ~ 14:00

場所: 善防公民館芝生広場 ※雨天時は館内

●親子ドンドン体操

跳び箱や平均台、マットを使って運動をしましょう。

日時: 5/11(月) ~ 第2・4月曜日の月2回 10:00 ~ 11:15

場所: 善防公民館 定員: 先着20組

対象: H23.4月 ~ H25.3月生まれの子と保護者

申込・問合せ先: ぜんぼうキッズ ☎ & FAX④⑧ 3404

■ねひめキッズからのお知らせ

●ともだちいっぱい

春の歌や折り紙でペンダントを作りましょう。

日時: 4/16(木) 11:00 ~ 12:00

●3歳さんおいでおいで

日時: 毎週木曜日 11:00 ~ 11:30

対象: H23.4月 ~ H25.3月生まれの子ども(市内在住)

●すくすくひろば+かんがるーひろば

子どもの身体測定をします。妊婦の方も一緒にお話しましょう。

日時: 4/21(火) 10:30 ~ 11:30

場所・問合せ先: ねひめキッズ(西上野町) ☎④② 5710

※月~土曜日 10:00 ~ 15:00 は自由に遊べます。5/1(金)は清掃のため休園。登録、利用料は不要。

■保育所や幼稚園の休園・統合(4月から)

休園: 西在田幼稚園 統合: 北条南保育所と北条東

幼稚園 → 北条東こども園 泉第一保育所と泉幼稚園 → 泉幼児園 問合せ先: こども未来課 ☎④② 8726

くらし

加西市農業委員会選挙

投票日：5/31（日）7:00～20:00

選挙資格：①②の要件を満たし、平成27年3月31日現在の市農業委員会委員選挙人名簿に登録のある方
 ① 10アール以上の農地を耕作している方、または年間耕作従事日数が60日以上同居の親族や配偶者
 ② 市内に住所を有し、平成7年4月1日以前に生まれた方

選出委員数／15人

■立候補を予定している方へ

農業委員会委員選挙立候補に必要な書類（候補者届出書、宣誓書など）を配布します。

日時：4/27（月）、28（火）

8:30～17:00

場所：選挙管理委員会事務局（市役所4階北側）

問合先：選挙管理委員会事務局

☎④ 8781

耐震性の高い住宅への建替費用を助成

地震に備え、耐震性の高い住宅に建て替える費用を補助する



「住宅の建替補助制度」を創設しました。詳しくは、市ホームページでご確認ください。

対象住宅

- ・昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅
- ・簡易耐震診断などで耐震性が低いと診断された住宅

補助金額：上限30万円

問合先：都市計画課☎④ 8753

上下水道お客さまセンター委託事業者の変更（4月から）

委託事業者／フジ地中情報株式会社
委託期間／平成32年3月31日までの5年間

問合先：上下水道管理課☎④ 8791

本当に必要？トイレ修理トラブル！！

【事例】 トイレのタンクから水が漏れていたため、投げ込み広告の業者に電話をして修理を頼んだ。業者の男性がタンクのふたを開けたとたん「タンクと便器を新しいものに交換しなければまずい」と言ったのでパニックになった。28万円と言われ、高すぎると言うので6万円値引きしてくれたが「今決めなければこの値段にならない」と迫られ契約してしまった。

その場で業者が持っていた便器を取り付けられたが、渡された取扱説明書と設置された便器は違う型のものでサイズも小さかった。不信感が募り、便器メーカーに電話で確認したら「タンクから水漏れしても便器交換までは必要ない」と言われた。



【解説】 インターネット、チラシ、電話帳などの広告を見て依頼した水まわり修理業者とサービスや料金についてトラブルになる相談が寄せられています。

いきなり便器を外して交換を迫ったり、説明なしで作業した後威圧的な態度で高額な料金を請求してきたりする強引なケースもあります。作業前に原因や作業内容、費用の十分な説明を求め、納得がいかない場合はすぐに契約せず、まずは応急処置を頼みましょう。

水漏れの際は慌てずに自分で対処できるよう、あらかじめ元栓や止水栓の位置と締め方を確認しておくことも大切です。

加西市は水道事業指定給水装置工事事業者指定一覧表をホームページで公表しています。いざというときのために信頼できる業者を探しておきましょう。

問合先：加西市消費生活相談窓口（月火木金 9:00～16:30 ※祝日を除く）

☎④ 8739、消費者ホットライン（平日 9:00～17:00、土日祝 10:00～16:00）☎ 0570-064-370

下水道施設見学会

家庭から出る排水が、どのようにしてきれいになるかを知るための見学会です。缶バッチのプレゼントなどもあります。

日時：4/26（日）10:00～15:00

※受付は14:00まで。1時間ごとに見学案内します。

場所：加古川上流浄化センター（小野市黍田町）☎ 0794-63-5554

第4回加西市定例教育委員会

どなたでも傍聴できます。

日時：4/22（水）13:30～

場所：総合教育センター

問合先：教育総務課☎④ 8770

障がい者の社会参加事業を募集

障がいのある人が住み慣れた地域で社会参加を通して、その人らしく暮らすための事業を支援します。

対象事業：市内の障がい者が、主体的に社会参加するきっかけとなる事業（講演・研修、芸術文化活動、料理教室、スポーツ教室など）

対象団体：NPO、障がい者団体・障がい者支援グループ、社会福祉法人等
助成限度額：10万円

※応募多数の場合は、予算の範囲内で減額する場合があります。

募集期間：4/30（木）まで

※応募要領は地域福祉課にあります。

問合先：地域福祉課☎④ 8725

FAX④ 1801

狂犬病予防接種と犬の登録

■狂犬病予防注射

生後90日を経過した犬の飼い主は、市から送付した「お知らせハガキ」を持参して、動物病院で狂犬病予防注射を受けてください。

接種期間: 4/1(水)～6/30(火)
※飼い犬が病気等の理由で接種できない場合は、期間後も接種できます。

■犬の登録

新しく犬を飼った場合は、市へ登録してください。飼い犬が死んだり、譲り受けたり、飼い主の引っ越しの際は連絡してください。

■ペットが迷子になった、迷子のペットを発見した場合

動物愛護センター(☎0794-84-3050)、加西警察署(☎④0110)に連絡してください。

問合せ: 環境課☎④8716



募集

成人式運営スタッフ募集

成人式の運営を行うスタッフを募集。
対象: 平成7年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方
募集人数: 10人
募集期間: 5/8(金)まで
申込先: 文化スポーツ課☎④8773
■平成28年成人式
日時: 平成28年1月10日(日)
式典13:00(受付12:30)
場所: 健康福祉会館

防衛省自衛官募集

種目: 一般幹部候補生
資格: 大卒程度/平成28年4月1日時点で22歳以上26歳未満の方
院卒者(修士課程修了等)/平成28年4月1日時点で20歳以上28歳未満の方
受付期間: 5/1(金)まで
問合せ先: 自衛隊兵庫地方協力本部・青野原分駐所☎0794-66-7959

警察官採用試験

受付期間: インターネット4/3(金)まで。郵送4/10(金)まで。持参4/16(木)まで。
試験日: 5/10(日)
問合せ先: 加西警察署☎④0110

乳幼児健診

■母子健康手帳の交付申請

【印鑑、妊娠届出書(産院でもらった方のみ)】

■妊婦健康診査費の助成申請

【印鑑、市内に住民票があることが確認できる書類(免許証等)を持参。母子健康手帳交付時にも申請可】

対象: 妊婦

受付時間: 平日8:30～17:15

申請場所: 健康課(健康福祉会館)

■2カ月児(先天性股関節脱臼)健診

日時: 4/27(月)13:00～13:45

対象: 平成27年2月生まれの乳児

■4カ月児健診

日時: 4/7(火)13:00～13:45

対象: 平成26年11月生まれの乳児

■1歳6カ月児健診

日時: 4/14(火)13:00～13:45

対象: 平成25年10月生まれの幼児

■2歳児教室

日時: 4/15(水)13:00～13:15、
14:00～14:15

対象: 平成25年4月生まれの幼児

■3歳児健診

日時: 4/21(火)13:00～13:45

対象: 平成24年2月生まれの幼児

■乳幼児保健相談

日時: 4/16(木)13:00～13:30

対象: 希望者

■離乳食講習会(予約制)

日時: 4/30(木)13:00～13:30

対象: 4～6カ月の乳児の保護者

定員: 10人

持ち物: お母さん用のエプロン、赤ちゃん用の掛け物・飲み物

■①プレママ教室パート1(予約制)

■②プレママ教室パート2(予約制)

①**日時:** 4/10(金)13:00～13:30

②**日時:** 5/1(金)9:00～9:30

対象: 妊娠5カ月以降のママ・育児協力者

健診実施場所: 健康福祉会館

★母子健康手帳をお持ちください。

上記問合せ先: 健康課☎④8723

社会教育団体連絡協議会事務局が市役所へ移転

4月から社会教育団体連絡協議会事務局が、総合教育センターから市役所へ移転しました。また、ぜんぼうグリーンパークの予約が、インターネットからできるようになりました。
住所: 〒675-2395 加西市北条町横尾1000 文化スポーツ課内
問合せ先: 同事務局☎&FAX④3724

休日当直医

4月5日(日)	田尻内科循環器科	☎④7931(北条町)
4月12日(日)	北条田仲病院	☎④4950(北条町)
4月19日(日)	安積医院	☎④0361(西剣坂町)
4月26日(日)	小野寺医院	☎④3737(王子町)
4月29日(水)	徳岡内科	☎④0178(北条町)
5月3日(日)	おりた外科胃腸科医院	☎④6000(北条町)
5月4日(月)	坂部整形外科	☎④1444(北条町)
5月5日(火)	荒木医院	☎④9711(北条町)
5月6日(水)	堀井内科医院	☎④0150(網引町)

※診察時間は9:00から17:00まで。

※当直医日程は変更になる場合がありますので、必ず医療機関に電話確認してください。加西消防署(☎④0119)で確認することもできます。

■相談コーナー

相談内容	日時・場所
人権相談（人権問題に係る相談） ☎④ 8727	4/7（火）13:30～15:30 市民会館 5/7（木）10:00～12:00、13:00～15:00 市民会館、アステシアかさい（午前中のみ）
法務局における人権相談所 ☎ 0795 ④ 0201	月～金曜日（休日を除く） 8:30～17:15 神戸地方法務局社支局（木曜日は人権擁護委員が対応）
行政相談（行政に係る諸問題） ☎④ 8739	4/23（木）13:30～15:30 アステシアかさい3階ワークルーム
市民相談（市民の日常生活上の諸問題） ☎④ 8739	月～金曜日 9:00～16:30 アステシアかさい3階市民相談室
消費生活相談（商品購入に関するトラブル等） ☎④ 8739	月火木金 9:00～16:30 アステシアかさい3階市民相談室
いじめ・教育相談（いじめ・不登校等） ☎④ 3730	月～金曜日 9:00～17:00 総合教育センター
夜間電話法律相談（多重債務、解雇等） ☎ 078-341-9600	4/12（日）、26（日）17:00～21:00 ※つながりにくい場合があります。
心配ごと相談 ☎④ 0303	4/ 9（木）13:30～16:00、23（木）9:00～11:00 健康福祉会館
法律相談 ☎④ 0303	4/23（木） 9:00～11:00 健康福祉会館 ※予約制
身体障害者福祉相談 ☎④ 0303	4/ 9（木）13:30～16:00 健康福祉会館
精神障害者福祉相談 ☎④ 8725	4/22（水）13:00～15:00 市役所6階会議室
知的障害者福祉相談 ☎④ 8725	4/15（水）10:00～12:00 健康福祉会館
こころのケア相談 ☎ 0795-42-5111	4/23（木）13:00～15:00 加東健康福祉事務所 ※予約制
母子・父子相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階地域福祉課
児童虐待・18歳までの子育てに関する相談 ☎④ 8709	月～金曜日 8:30～17:15 市役所1階家庭児童相談室
DV相談 ☎④ 8736	月～金曜日 9:00～17:00 ※電話でご相談ください。
療育・養育相談（18歳までの子をもつ保護者） ☎④ 6704	月～金曜日 9:00～17:00 健康福祉会館 児童療育室
高齢者に関する相談（介護・医療・保健等） ☎④ 7522	月～金曜日 8:30～17:15 健康福祉会館
スマイル健康相談（食生活などの健康等） ☎④ 6700	4/22（水）受付13:00～14:00 健康福祉会館 ※予約制
エイズ・肝炎ウイルス検査・相談 ☎ 0795-42-9436	4/16（木）、5/7（木）13:30～14:20 加東健康福祉事務所 ※予約制、匿名、原則無料
ボランティア相談 ☎④ 8133	4/2（木）、5/7（木）13:30～15:30 健康福祉会館
税理士による無料税務相談 ☎④ 1217	4/2（木）、16（木）、5/7（木）13:00～15:30 市役所6階会議室 ※4/2の場所は5階大会議室

おくやみ

個人情報取り扱いに配慮し、市ホームページに掲載する
広報かさいPDFの「おくやみ」欄の内容は割愛させていただきます。
ご了承ください。

敬称略。2月16日～3月17日届出・掲載承諾分

※市外で死亡届を提出された方で「おくやみ」に掲載を希望される方は、ふるさと創造部秘書課（☎④8701）まで。

その真実が今、明らかに「後藤又兵衛フォーラム」

大坂夏の陣、道明寺の戦い（1615年）で、加西市ゆかりの武将後藤又兵衛が討ち死にしてからちょうど400年の命日。果たして、又兵衛は本当に亡くなったのか？それとも生き延びたのか？その真実が今、明らかになります。

- 日時／5月6日（水・祝）13:30～ 開場 13:00
- 場所／健康福祉会館大会議室（ホール） ■参加費／無料 ■定員／先着400人
- 内容／①大型方言講談絵本「ホナマタベーものがたり」初披露／県立図書館ビブリア堂ちんげんさい ②講談「家康の最期」／上方講談師旭堂南陵 ③講演「後藤又兵衛と大坂の陣」／北川央館長（大阪城天守閣） ④3人によるディスカッション



ビブリア堂ちんげんさい書き下ろし「ホナマタベー」

【問合せ先】 商工観光課（観光振興係） ☎④28740 FAX④31802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

ふるさと加西を名刺でPRしてください

「ふるさとかさい応援隊」を募集します。申し込みをしていただいた方には、「ふるさと加西応援隊」の名刺をお渡しします。自らが観光大使になって、多くの方との交流の場で加西をPRしてください。

- 対象／市内に居住、通勤されている方や事業活動をされている団体
- 枚数／1人年間50枚
- 申込／本人確認できるものを持参して商工観光課まで



名刺には加西市の名所、特産などがずらり

【申込・問合せ先】 商工観光課（観光振興係） ☎④28740 FAX④31802 shokokanko@city.kasai.lg.jp

ねっぴ〜&7ドッキー+博士の風土記の里をたずねて

■第15回 河内（こうち）の里

博士、今回は河内の里ですよね。河内の里は、現在の河内町のことなんですか。

河内町だけではなく、河内町から流れる普光寺川流域の日吉地区周辺と考えた方がよいのお。

播磨風土記の中で河内の里はどのように書かれていますか。

住吉大神と従神がこの地を訪れ食事をしようとした時、村人が集めた草を従神が散らし、大神の敷物にしてしまった。この草は苗代を作るために集めたもので、困った村人は大神にその旨を訴えたところ、大神は「この地の田は草を敷かなくても苗は生育する」と言いました。それ以後、この村では草を敷かなくても苗代ができるようになったと書かれておるんじゃ。

風土記ドキドキ！住吉大神の一言で稲作方法が変わるって不思議な話ですよええ。

うむ。この話は住吉大神と従神の話として書かれておるんじゃが、本当は住吉神を信仰する集団が移動してきて、河内の里の村人に新しい農業技術を伝えたと解釈した方がよいかもしれんのお。



河内町の鎌倉山

住吉大神と言えば北条の住吉神社ですよええ。なぜ遠く離れた河内の里に住吉大神が登場するんですか？

ねっぴ〜、良いことに気が付いたのお！実は北条の住吉神社には、住吉神は河内町の鎌倉山に降臨し、その後北条に移ってきたとの伝承があるんじゃ。播磨国風土記の記述と関係があるかも知れんのお。



問合せ先／播磨国風土記1300年事業推進室 ☎④28756

KASAI データバンク 人口／45,772（－14） | 男／22,246（－9） | 女／23,526（－5） | 世帯数／17,220（＋20）
H27.2.28 現在（前月比） 2月の出生数／24人 死亡数／46人 ■4/1、8、15、22は市民課窓口を延長（17:15～19:00）

- 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>
- 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市
〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)
編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291